

令和3年度 第11回一般社団法人三重県作業療法士会定例理事会 事項書

日時：令和4年3月11日（金）19:05～20:47

場所：web会議

出席者：田中一彦、佐藤明俊、松本周二、大塚美奈子、石崎健、山本泰雄、宮坂裕之、
牧野有華、上野平圭祐、島崎博也、富中真悟（以上理事11名）

橋本昌弘（以上監事1名）

書記：佐藤明俊

ブロック長・部長・委員長・報告者：須寄浩平（学術部副部長）（以上1名）

<協議事項>

1. 日本作業療法士協会主催「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」への参加者推薦について

日時：令和4年3月27日（日）10:00～12:00

県士会代表としてユマニテク医療福祉大学校 熊谷ちほり氏、アドバイザーとして北勢きらら学園 堀池恵里氏、いなべ市役所 松本倫子氏を推薦する

承認

2. 津市在宅医療・介護ネットワーク会議委員推薦について

内容：全体会議および研修開発部会

訪問看護ステーションほたるみえの橋本毅氏を推薦する

承認

3. 地域で活躍できる作業療法士育成研修「修了証」について

作業療法の視点を持って地域で活躍できる会員に対し「地域で活躍できる作業療法士育成研修 修了証」の発行の条件として下記の条件を提案

①生活行為向上マネジメント基礎研修

②地域リハビリテーション部認知症ともに班「スキルアップ研修」

③地域リハビリテーション部地域包括ケア班「介護予防リハビリテーション他職種研修会」

①～③の研修終了で申請後修了証発行

地域包括ケア領域については妥当な条件となっているが、地域の小児領域や精神領域には文言的に該当しないところもあるため、条件の表記には再度検討必要

修了証取得した場合の名簿管理や、活躍の場の拡大へ向けての情報提供なども今後検討が必要

今後、詳細を検討するが、前向きに進めていく

承認

4. 「運転と作業療法委員会の再組織化」について

令和3年度に教会日本作業療法士協会の運営と作業療法委員会が終了に伴い、県士会の運営と作業療法委員会を学術部の身体障害班に移管した。しかし、日本作業療法士協会教会の運営と作業療法委員会は継続となり、三重県以外の県士会は継続していたと報告あり。

県士会も再組織化を検討する

再組織化に対しては、特設委員会、もしくは常設委員会にすることも含め、今後検討名称としては、移動支援等検討し、総会までに決定する

再編成に伴い藤田医科大学七栗記念病院 宮坂裕之氏を委員長に推薦する

承認

5. 事務局より

- ・令和4年度からのオンライン決済方法について

Peatix（ピーティックス）を検討する

現在パスマーケットとベイスが決済運用に用いられているが、統一する方向で検討している

パスマーケットは手数料が安い、自動返信がyahooメールに限定されているため、頻回にyahooメールを使用していない方はチェックもれが生じる。Gメールは自動返信に対応していないため、再返送しないといけない手間もある

情報漏洩の危険性も再検討して、再度最良の入金方法を検討する

保留

<報告事項>

1. 地域リハビリテーション部より

- (1) 三重デイサービスセンター協議会中勢地区研修会講師依頼調整

日時：令和4年6月中旬

場所：未定

内容：「生活につながるデイサービスでの運動とは」

講師：宮下龍樹氏（宮川さくら苑デイサービス）

- (2) 令和3年度三重県介護従事者確保事業費補助金の額の確定について

交付金54,000円に決定

上記金額を県に請求書提出した

2. 学術部より

精神科訪問リハビリの研修会を開催

令和4年2月27日（日）開催

参加者は15名、講師2名

アンケート報告あり

3. 第 32 回三重県作業療法学会の報告

令和 4 年 3 月 6 日（日）WEB 開催

参加者：116 名（事前登録 126 名）

アンケート報告あり

学会独自の HP を作成したのが PR にもなった

4. 三重がんリハビリテーション研修会

令和 4 年 9 月 11 日（日）WEB 開催

申し込み開始：令和 4 年 5 月 16 日（月）～三重県内選考募集開始

令和 4 年 5 月 17 日（火）～全国募集開始

次回理事会日程

日時：令和 4 年 4 月 8 日（金）19:00～21:00

場所：web 会議